

8月17日：試験会場の変更・追加（埼玉県・東京都、大阪府）があります。

8月19日頃に発送予定の受験票をご確認ください。

令和2年度 国内旅行業務取扱管理者試験 受験案内



観光庁長官試験事務代行機関
一般社団法人 全国旅行業協会

案内をよくお読みいただきながら、受験願書の記入及び提出をお願いします。

また、試験当日は、この「受験案内」も持参し、合格発表まで大切に保管してください。

1. 受験資格

年齢、学歴等に関係なく、どなたでも受験することができます。

ただし、旅行業法第11条の3第4項の規定により、旅行業務取扱管理者試験に関し不正な行為があつた者について、観光庁長官が期間を定めて試験を受けさせないこととした場合、その者は、当該期間が経過するまで、試験を受けることができません。

2. 試験日・集合時刻

令和2年9月6日（日曜日） *受験区分（全科目、免除ABCの別）は、2～3ページを参照

全科目 受験 13時00分（**免除A・B** 13時40分、**免除C** 14時20分）

(注) 受験上の注意事項等の説明をしますので、全科目は13時15分（免除A・Bは13時55分、免除Cは14時35分）までに試験教室の受験票に記載された受験番号の座席に着席してください。

3. 試験地・試験会場

試験地	会場名及び所在地	
北海道	T K P 札幌駅カンファレンスセンター	北海道札幌市北区北7条西2丁目9
宮城県	T K P ガーデンシティ PREMIUM仙台西口	宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15ソララプラザ
埼玉県	獨協大学	埼玉県草加市学園町1-1 (会場変更)
東京都	東洋大学 白山キャンパス	東京都文京区白山5丁目28-1 (会場変更)
	立教大学 池袋キャンパス	東京都豊島区西池袋3丁目34-1
	駒澤大学 駒沢キャンパス	東京都世田谷区駒沢1丁目23 (会場変更)
	明治大学 和泉キャンパス	東京都杉並区永福1丁目9-1 (会場変更)
	明治学院大学 白金キャンパス	東京都港区白金台1丁目2-3 (会場変更)
※試験地「東京都」の会場は指定できません。上記5会場のいずれかが試験会場となります。		
愛知県	名城大学 天白キャンパス	愛知県名古屋市天白区塩釜口1丁目501
大阪府	関西大学 千里山キャンパス	大阪府吹田市山手町3丁目3-35 (会場追加あり)
広島県	県立広島大学 広島キャンパス	広島県広島市南区宇品東1丁目1-71
福岡県	福岡大学	福岡県福岡市城南区七隈8丁目19-1
沖縄県	沖縄産業支援センター	沖縄県那覇市小禄1831番地1

(注) 1. 受験願書提出後、試験地（希望試験地）の変更はできませんので、ご注意ください。

2. 試験地として「東京都」を希望する者は、試験会場の指定ができません。受験票に試験会場を記載してお知らせしますので、お間違えないよう確認のうえ試験会場へお越しください（他会場での受験はできません。）。また、受験票に記載された試験会場を変更することもできません。

3. 試験会場施設内は駐車禁止です。周辺の道路や商業施設等での違法な駐停車も禁じます。

4. 各試験地の収容定員の超過、会場施設の都合などを事由に、会場の変更や新たな会場を追加設定することがあります。

この場合、新たな追加会場で受験する者に対しては、受験票にその試験会場を記載してお知らせします。

※試験会場の変更・追加（埼玉会場、東京会場、大阪会場）があります。

8月19日頃に発送予定の受験票を必ずご確認ください。

4. 試験科目・受験区分・試験時間

試験科目は、以下の3科目です。（全科目受験の場合）

- | |
|--|
| ① 旅行業法及びこれに基づく命令（以下「法令」といいます。） |
| ② 旅行業約款、運送約款及び宿泊約款（以下「約款」といいます。） |
| ③ 国内旅行実務（以下「国内実務」といいます。）
④ 運送機関及び宿泊施設の利用料金その他の旅行業務に関連する料金
⑤ 旅行業務の取扱いに関する実務処理 |

（注）出題の根拠となる法令・規則等に関しては、令和2年6月1日現在、施行・有効なものとします。

受験区分は、免除資格の有無及び免除される科目に応じて、以下の4つとなります。

免除A・B・Cの資格要件（5.（2）を参照）に該当しない者は、全科目受験となります。

受験区分	試験科目	免除科目	試験時間
全科目	①法令 ②約款 ③国内実務	なし	13：30～15：30（120分間）
免除A	①法令 ②約款	③実務	14：10～15：30（80分間）
免除B	②約款 ③国内実務	①法令	14：10～15：30（80分間）
免除C	②約款	①法令 ③国内実務	14：50～15：30（40分間）

5. 提出書類

（1）全ての受験申込者が提出する書類

下記①～③のいずれか1つでも提出されない場合は、受験できませんので、ご注意ください。
また、不備がある場合も同様の扱いとなります。

① 受験願書

一般社団法人 全国旅行業協会（以下「当協会」といいます。）所定のもの（縮小・拡大は不可）を使用し、本案内5～7ページの受験願書作成上の注意事項・記入例をよく読んで、正確に楷書で記入してください。

② 写 真

縦4.5cm×横3.5cmのパスポート申請用と同一サイズで、受験者本人と明確に確認できるもの1枚を、受験願書に貼付してください。なお、普通紙等にカラーコピー・印刷したものや、一般的な履歴書サイズ（縦4cm×横3cm）の写真を貼っているものは受け付けません。

③ 受験手数料の納付を証明する証票

令和2年7月6日（月）までの受付日付印のある銀行の振込金受取書または郵便局の振替払込受付証明書（振込（払込）を証明する金融機関交付のもの）を、受験願書に貼付してください（銀行ATMを利用する場合は、4ページの7.を参照）。

(2) 試験科目の一部免除を申請する者が提出する書類

以下のいずれかに該当し、(1) の書類とともに、免除の根拠となる証書（写し）を受験願書に貼付し申請した者は、試験科目の一部免除を受けることができます。なお、いずれにも該当しない者、または、根拠証書の未提出または不備については、一部科目免除の資格がないもの（全科目受験）として受け付けます。

受験区分	免除対象者及び根拠書類
免除A 証書 1 点	<p>[令和元年度 国内旅行業務取扱管理者研修 修了者] 提出書類 「令和元年度 国内旅行業務取扱管理者研修 修了証書」（鮮明であれば写し可）＊注）前年度修了者の当試験不合格通知書は無効です。 --- もしくは ---</p> <p>[令和元年度 国内旅行業務取扱管理者試験 科目合格者] 提出書類 科目合格番号が記載された「令和元年度 国内旅行業務取扱管理者試験の結果通知書」（鮮明であれば写し可）</p>
免除B 証書 1 点	<p>[地域限定旅行業務取扱管理者試験 資格取得者] 提出書類 「地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格証書」の写し（50%縮小コピー） ＊50%縮小コピーによりA6サイズ（14.8×10.5cm）になったものを切り取って、願書に貼付してください。</p>
免除C 証書 2 点	<p>[地域限定旅行業務取扱管理者試験 資格取得者] + [令和元年度 国内旅行業務取扱管理者研修 修了者] --- もしくは ---</p> <p>[地域限定旅行業務取扱管理者試験 資格取得者] + [令和元年度 国内旅行業務取扱管理者試験 科目合格者]</p> <p>提出書類 免除 A 及び B を参照のこと。 ＊上記の「試験資格」「研修修了もしくは科目合格番号記載の結果通知書」の両方が必要となります。</p>

※令和2年度国内旅行業務取扱管理者研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての会場で中止といたしました。

- (注) 1. 国内旅行業務取扱管理者研修とは、旅行業者・旅行業者代理業者において旅行業務に従事し、一定の要件を満たす者を対象に当協会が実施する研修です（旅行業・旅行業者代理業に従事していない者は受講できません。）。
2. 次の者は、国内旅行業務取扱管理者試験での「国内実務」の科目免除はありません。
総合及び地域限定旅行業務取扱管理者試験の科目合格者、総合旅行業務取扱管理者研修の修了者。

(3) 障害などにより一定の配慮を希望する者

車イス等での受験、視覚障がいによる点字試験問題など、受験に際して一定の配慮を希望する者は、必ず受験願書提出前、当協会試験係に相談のうえ、申請を行ってください。専用様式及び受験配慮の根拠となる書類の提出が必要となります（希望内容によっては、対応できないことがあります。）。なお、願書受付期間内に申請書類の提出がない場合は、対応いたしかねます。

6. 受付期間及び提出先

(1) 受付期間

令和2年7月6日（月）までの消印があるものに限ります。

郵便局の窓口より必ず「簡易書留郵便」で郵送してください。また、封筒の表面に「受験願書在中 ○名分」と赤色で書いてください。郵便局で受け取る「郵便物受領証」は、受験票が届くまで保管してください。

当協会への受験願書の到着確認には応じられません。郵便物受領証に記載されたお問い合わせ番号（簡易書留の追跡番号）により、日本郵便ホームページの追跡サービス、またはお客様サービス相談センターで照会してください。なお、普通郵便・特定記録郵便及びメール便等での未着事故については、当協会では責任を負いかねます。このほか、消印がない提出方法の場合、7月6日までに到着していないものは受け付けません。

(2) 願書提出先

〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目2番19号 赤坂シャスタイーストビル3階
一般社団法人 全国旅行業協会 受験願書受付係

- (注) 1. 願書の提出方法は、郵送のみに限ります。直接持参による当協会本部・支部での願書受付は行っておりません。
2. 当協会ホームページからの受験案内・願書・振込用紙等一式のダウンロードは、7月6日（月）18時にリンクを閉鎖します。

(3) 団体受験扱いの申請

学校・会社等の代表者が、10人分以上の受験手数料及び受験願書を一括して振込及び提出することを希望する場合は、団体専用の銀行振込用紙及び団体受験手数料振込者名簿用紙を交付しますので、6月22日（月）までに当協会試験係に申し出てください。なお、団体受験扱いにおいても、受験票及び試験結果の郵送先は各受験者宛となり、代表者に個々の合否結果は知らせません。

7. 受験手数料 納付方法

受験手数料は、**5,800円**（消費税非課税）です。

銀行または郵便局から当協会所定の用紙を使用し、受験手数料を入金してください。**振込（払込）手数料は振込（払込）人の負担となります。**なお、三井住友銀行本支店の窓口（ATMを除く）から所定用紙を使用して振り込む場合、振込手数料は無料です。

- ① **銀行口座への振込に限り、金融機関またはコンビニ等設置の銀行ATM（自動振込機）を利用しても可**（パソコンやスマートフォン等による口座振替送金（ネットバンキング）については不可）。銀行ATMを利用する場合は、指定の振込金受取書に代えて、取扱日・振込人・受取人・振込金額が明記されている「利用（取引）明細」を受験願書に貼付してください。この場合、当協会より受験手数料振込の領収証は発行しませんので、「利用（取引）明細」のコピーも可とします。なお、振込先銀行・支店・口座番号・金額は、間違えのないよう銀行ATMに入力してください。入力不備・口座相違・金額不足等により、当協会への受験手数料の納付が確認できないものは、受験できません。
- ② **当協会ホームページより振込用紙をダウンロードした場合は、銀行口座への振込のみの取扱いとなります。**

- ③ 郵便局口座への払込は、郵便局の窓口を利用して下さい。
- ④ 当協会において受験手数料振込（払込）の領収証の交付はいたしかねますので、銀行の「振込金受取書＜依頼人控＞」または郵便局の「振替払込請求書兼受領証」は大切に保管して下さい。なお、受験願書に銀行ATMの「利用（取引）明細」の原本を貼付する場合は、コピーをとって控えて下さい。
- ⑤ 現金、収入印紙、定額小為替等は受け付けません。
- ⑥ 納付された受験手数料は、受験願書を受理した後はいかなる理由があっても返還しません。

8. 願書作成上の注意事項

受験願書は、当協会所定のもの（縮小・拡大は不可）を使用し、以下の注意事項及び7ページの記入例を参考のうえ、ボールペン（黒色）で、楷書で丁寧に受験者本人が記入して下さい（消せるインクのボールペンでの記入は不可）。数字は算用数字を用いて下さい。判読不能な文字等が記入されている場合は、受付できないことがあります。

なお、記入ミスを訂正する場合は、訂正箇所を2本線または修正テープ・修正液で消して判読できるように訂正して下さい。ただし、受験願書上部の氏名（自署）欄を書き損じたときは、新たな受験願書に書き直すか、2本線を施し訂正印を押したうえで、署名し直して下さい。

- ① 受験願書作成日を記入して下さい。
- ② 氏名、生年月日は、戸籍どおり正確に記入して下さい。また、受験願書上部の氏名（自署）欄については、必ず受験者本人が署名（サイン）をして下さい。

日本国籍以外の方の氏名については、在留カード・特別永住者証明書どおりに、漢字名のある方は漢字名で、漢字名のない方は英文綴りで記入し、フリガナにはその読み方をカタカナで記入して下さい。また、ファミリーネームを「姓」に、ファーストネームを「名」に記入して下さい。なお、郵便物の受取先等に通称名を使用している方は、本名に続けて（　）で、その通称名を記入して下さい。

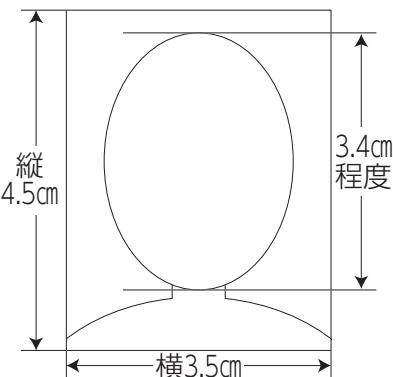
例 姓：○（△△） 名：□□（◇◇）

- ③ 現住所は、現在の居住地を番地、マンション名、部屋番号まで正確に記入して下さい。**記入された住所宛に受験票・合格証等を郵送**します。なお、海外在住者は、郵便物が確実に受け取れる日本国内の親族や知人等の住所を○○様方を含めて記入して下さい（海外住所地への発送はいたしません。）。
- ④ 「日中の連絡先」は、受験願書に不備や不明点がある場合など、昼間の時間帯において、当協会から受験者本人に問い合わせができる電話番号を記入して下さい。なお、日中の連絡先の電話に出ないときは、緊急連絡先にも問い合わせることができます。記入された電話番号との間で連絡が取れず、**願書不備が解消されない場合は受験できない**ことがありますので、ご注意ください。
- ⑤ メールアドレス欄の記入は、必須事項ではありません。任意で記入して下さい。

⑥ 受験願書に貼付する顔写真は、縦4.5cm×横3.5cmのパスポート

申請用写真と同一のサイズです。

最近6ヶ月以内に撮影した脱帽、上半身、無背景で本人と明確に確認できるもの（受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの）とし、写真の裏に住所、氏名を記入の上、所定の貼付欄に貼ってください。なお、スナップ写真からの切り抜き、写真が不鮮明なもの、顔が小さいもの等、証明用写真として不適当で本人確認のできないおそれがあるもの、普通紙にカラーコピー・印刷したもの、一般的な履歴書サイズ（縦4cm×横3cm）の写真などを貼付されたものは、受け付けられません。



⑦ 令和2年7月6日（月）までの受付日付印のある受験手数料の納付を証明する証票（銀行の振込金

受取書、利用（取引）明細、郵便局の振替払込受付証明書のいずれか）を所定の貼付欄に貼ってください。納付方法は本案内4ページの7. を参照してください（団体受験扱いについては、学校・会社宛に別途送付する手順要領に基づき、手続きをしてください。）。

⑧ 職業コード欄は、受験者が従事している職業を次のうちから1つ選び番号を記入してください。

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| 1. 旅 行 業 | （下記3～6のうち、旅行業・旅行業者代理業の登録を有する事業者の） |
| 2. 旅行業者代理業 | （旅行部門に従事する者は、1または2を記入） |
| 3. 運 送 業 | |
| 4. 宿 泊 業 | |
| 5. 観 光 関 連 業 | （旅行サービス手配業、観光施設、テーマパーク、ドライブインなど） |
| 6. 会 社 員 | （1～5以外に従事する者＜公務員、派遣社員、自営業を含む＞） |
| 7. 専 門 学 校 生 | （専修学校、各種学校など） |
| 8. 学 生 | （上記「7. 専門学校生」以外の学生・生徒） |
| 9. 無職、その他の者 | |

⑨ 希望試験地を○印で囲んでください。なお、受験願書提出後における希望試験地の変更はできません。また、試験地として「東京都」を希望する者は、試験会場を指定することはできません。受験票に試験会場を記載してお知らせします。

⑩ 試験科目の一部免除の資格要件を有し、その申請をする者は、該当する欄に証書番号を記入のうえ、所定の貼付欄に根拠となる証書を貼ってください。なお、証書の貼付漏れ、無効の証書、証書番号の記入相違・漏れなど不備がある場合は、一部免除資格のない全科目受験として受け付けます。

⑪ 当協会ホームページのWebシステムでデータ入力により願書を作成した場合は、作成日、氏名（自署）、顔写真撮影月が空欄で印刷されますので、忘れずに手書きで記入してください。

◎ 国内旅行業務取扱管理者試験の出願及び試験により取得した個人情報は、当試験の実施事務、統計資料の作成及び合格証再交付時の確認以外に使用することはありません。

受験願書の記入例及び必要書類貼付例

生年月日、現住所、電話番号の文字または数字は、1マスに1文字のみ記入してください。なお、濁音及び半濁音も1マスに記入してください（2マスを使用しないこと。）。

令和2年度 国内旅行業務取扱管理者試験 受験願書 作成日 令和2年 6月18日 観光庁長官試験事務代行機関 一般社団法人 全国旅行業協会 会員 殿 国内旅行業務取扱管理者試験を受験したく、下記のとおり申し込みます。																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr> <td>氏名 (自署)</td> <td colspan="11">全旅太郎</td> </tr> <tr> <td>性別</td> <td>男</td> <td>生年月日</td> <td>元号</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>2女</td> <td>2001年1月1日</td> <td>昭和</td> <td>100101</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="12">(該当箇所を○で囲む)</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td>〒107-0052 東京府 港区赤坂4-2-19 赤坂シャンティーストマンション301号室</td> <td colspan="11">(該当箇所を○で囲む)</td> </tr> <tr> <td>日中の連絡先</td> <td>電話番号 080-9999-9999</td> <td>自宅</td> <td>通勤</td> <td>E-mail</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>緊急連絡先</td> <td>電話番号 090-0000-0000</td> <td>勤務先</td> <td>(任意)</td> <td>本人との関係</td> <td>親族</td> <td>友人</td> <td>学校・先生</td> <td>その他</td> <td>職業コード</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>希望試験地</td> <td>1 北海道 2 宮城県 3 埼玉県 4 東京都 5 爱知県 6 大阪府 7 広島県 8 福岡県 9 沖縄県</td> <td colspan="11">(希望試験地を○で囲む)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">科目一部免除の申請 根拠となる証書番号記入欄</td> </tr> <tr> <td colspan="12"> ① 国内旅行業務取扱管理者研修 修了番号(前年度) ② 前年度 国内旅行業務取扱管理者試験 結果通知書 科目合格番号 19-4321 ③ 地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格番号 </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> <試験科目の一部免除の根拠となる証書 貼付欄> 科目一部免除となる受験区分(免除A・B・C)の受験申請に必要な根拠証書は、受験案内 p.3を確認してください。 * 根拠となる証書が1枚の場合(免除A)(免除B) 証書裏面全体に糊付けして、この枠内に貼ってください。 * 根拠となる証書が2枚の場合(免除C) 1枚目は裏面全体に糊付けして、この枠内に貼ってください。 2枚目は上部1cmに糊付けして、1枚目の上に貼ってください。 下記以外のものは貼付しないでください。(鮮明であれば写し可) </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> ① 国内旅行業務取扱管理者研修 修了証書(令和元年度) ② 科目合格番号が記載されている国内旅行業務取扱管理者試験の結果通知書(令和元年度) ③ 地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格証の50%縮小コピー * 50%縮小によりA6サイズ(縦14.8×横10.5cm:A4サイズの4分の1)になったコピーを切り取って貼付してください。 </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> 記入欄及び貼付された根拠証書に基づき、一部免除を認める科目(旅行業法第11条の3第3項)に対応した受験区分(免除A・B・C)を当協会が判定します。 なお、証書番号の記入及び根拠証書に不備があった場合は、一部免除の資格がないもの(全科目受験)として受け付けます。 </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> <受験手数料 納付証票 貼付欄> 受験手数料の納付を確認する①~③のいずれかの証票を、端が浮いてないよう裏面全体に糊付け、この枠内に貼ってください。 ① 銀行窓口で振込:振込金受取書(銀書貼付用) ② 郵便局窓口で振込:振替払込受付證明書(お客さま用) ③ ATMで振込:利用(取引)明細 * 当協会ホームページより銀書をダウンロードした場合は銀行振込のみになります。 * ③の原本を貼付する場合はコピーや複数枚は不可です。 (団体受験扱いの場合) 当協会に事前申請し、会社・学校等で一括振込が認められた者は、付与された団体番号及び団体名称を以下の枠内に記入(ゴム印可)してください。 なお、団体の振込証明書は「団体受験手数料振込者名簿」に貼ってください。 団体番号 団体名 </td> </tr> <tr> <td colspan="12"> ① ② ③ のいずれか 1つを貼付 (③のみ鮮明であればコピー可) </td> </tr> </table>												氏名 (自署)	全旅太郎											性別	男	生年月日	元号	年	月	日	2女	2001年1月1日	昭和	100101					(該当箇所を○で囲む)												現住所	〒107-0052 東京府 港区赤坂4-2-19 赤坂シャンティーストマンション301号室	(該当箇所を○で囲む)											日中の連絡先	電話番号 080-9999-9999	自宅	通勤	E-mail								緊急連絡先	電話番号 090-0000-0000	勤務先	(任意)	本人との関係	親族	友人	学校・先生	その他	職業コード	1	希望試験地	1 北海道 2 宮城県 3 埼玉県 4 東京都 5 爱知県 6 大阪府 7 広島県 8 福岡県 9 沖縄県	(希望試験地を○で囲む)											科目一部免除の申請 根拠となる証書番号記入欄												① 国内旅行業務取扱管理者研修 修了番号(前年度) ② 前年度 国内旅行業務取扱管理者試験 結果通知書 科目合格番号 19-4321 ③ 地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格番号												<試験科目の一部免除の根拠となる証書 貼付欄> 科目一部免除となる受験区分(免除A・B・C)の受験申請に必要な根拠証書は、受験案内 p.3を確認してください。 * 根拠となる証書が1枚の場合(免除A)(免除B) 証書裏面全体に糊付けして、この枠内に貼ってください。 * 根拠となる証書が2枚の場合(免除C) 1枚目は裏面全体に糊付けして、この枠内に貼ってください。 2枚目は上部1cmに糊付けして、1枚目の上に貼ってください。 下記以外のものは貼付しないでください。(鮮明であれば写し可)												① 国内旅行業務取扱管理者研修 修了証書(令和元年度) ② 科目合格番号が記載されている国内旅行業務取扱管理者試験の結果通知書(令和元年度) ③ 地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格証の50%縮小コピー * 50%縮小によりA6サイズ(縦14.8×横10.5cm:A4サイズの4分の1)になったコピーを切り取って貼付してください。												記入欄及び貼付された根拠証書に基づき、一部免除を認める科目(旅行業法第11条の3第3項)に対応した受験区分(免除A・B・C)を当協会が判定します。 なお、証書番号の記入及び根拠証書に不備があった場合は、一部免除の資格がないもの(全科目受験)として受け付けます。												<受験手数料 納付証票 貼付欄> 受験手数料の納付を確認する①~③のいずれかの証票を、端が浮いてないよう裏面全体に糊付け、この枠内に貼ってください。 ① 銀行窓口で振込:振込金受取書(銀書貼付用) ② 郵便局窓口で振込:振替払込受付證明書(お客さま用) ③ ATMで振込:利用(取引)明細 * 当協会ホームページより銀書をダウンロードした場合は銀行振込のみになります。 * ③の原本を貼付する場合はコピーや複数枚は不可です。 (団体受験扱いの場合) 当協会に事前申請し、会社・学校等で一括振込が認められた者は、付与された団体番号及び団体名称を以下の枠内に記入(ゴム印可)してください。 なお、団体の振込証明書は「団体受験手数料振込者名簿」に貼ってください。 団体番号 団体名												① ② ③ のいずれか 1つを貼付 (③のみ鮮明であればコピー可)											
氏名 (自署)	全旅太郎																																																																																																																																																																																						
性別	男	生年月日	元号	年	月	日																																																																																																																																																																																	
2女	2001年1月1日	昭和	100101																																																																																																																																																																																				
(該当箇所を○で囲む)																																																																																																																																																																																							
現住所	〒107-0052 東京府 港区赤坂4-2-19 赤坂シャンティーストマンション301号室	(該当箇所を○で囲む)																																																																																																																																																																																					
日中の連絡先	電話番号 080-9999-9999	自宅	通勤	E-mail																																																																																																																																																																																			
緊急連絡先	電話番号 090-0000-0000	勤務先	(任意)	本人との関係	親族	友人	学校・先生	その他	職業コード	1																																																																																																																																																																													
希望試験地	1 北海道 2 宮城県 3 埼玉県 4 東京都 5 爱知県 6 大阪府 7 広島県 8 福岡県 9 沖縄県	(希望試験地を○で囲む)																																																																																																																																																																																					
科目一部免除の申請 根拠となる証書番号記入欄																																																																																																																																																																																							
① 国内旅行業務取扱管理者研修 修了番号(前年度) ② 前年度 国内旅行業務取扱管理者試験 結果通知書 科目合格番号 19-4321 ③ 地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格番号																																																																																																																																																																																							
<試験科目の一部免除の根拠となる証書 貼付欄> 科目一部免除となる受験区分(免除A・B・C)の受験申請に必要な根拠証書は、受験案内 p.3を確認してください。 * 根拠となる証書が1枚の場合(免除A)(免除B) 証書裏面全体に糊付けして、この枠内に貼ってください。 * 根拠となる証書が2枚の場合(免除C) 1枚目は裏面全体に糊付けして、この枠内に貼ってください。 2枚目は上部1cmに糊付けして、1枚目の上に貼ってください。 下記以外のものは貼付しないでください。(鮮明であれば写し可)																																																																																																																																																																																							
① 国内旅行業務取扱管理者研修 修了証書(令和元年度) ② 科目合格番号が記載されている国内旅行業務取扱管理者試験の結果通知書(令和元年度) ③ 地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格証の50%縮小コピー * 50%縮小によりA6サイズ(縦14.8×横10.5cm:A4サイズの4分の1)になったコピーを切り取って貼付してください。																																																																																																																																																																																							
記入欄及び貼付された根拠証書に基づき、一部免除を認める科目(旅行業法第11条の3第3項)に対応した受験区分(免除A・B・C)を当協会が判定します。 なお、証書番号の記入及び根拠証書に不備があった場合は、一部免除の資格がないもの(全科目受験)として受け付けます。																																																																																																																																																																																							
<受験手数料 納付証票 貼付欄> 受験手数料の納付を確認する①~③のいずれかの証票を、端が浮いてないよう裏面全体に糊付け、この枠内に貼ってください。 ① 銀行窓口で振込:振込金受取書(銀書貼付用) ② 郵便局窓口で振込:振替払込受付證明書(お客さま用) ③ ATMで振込:利用(取引)明細 * 当協会ホームページより銀書をダウンロードした場合は銀行振込のみになります。 * ③の原本を貼付する場合はコピーや複数枚は不可です。 (団体受験扱いの場合) 当協会に事前申請し、会社・学校等で一括振込が認められた者は、付与された団体番号及び団体名称を以下の枠内に記入(ゴム印可)してください。 なお、団体の振込証明書は「団体受験手数料振込者名簿」に貼ってください。 団体番号 団体名																																																																																																																																																																																							
① ② ③ のいずれか 1つを貼付 (③のみ鮮明であればコピー可)																																																																																																																																																																																							

<試験科目の一部免除の根拠となる証書>

- ①国内旅行業務取扱管理者試験 試験結果通知書(令和元年度分)
 ②国内旅行業務取扱管理者研修修了証書
 ③地域限定旅行業務取扱管理者試験 合格証のコピー(50%縮小)



<受験手数料納付証明書>

①銀行窓口で振込 ①国内旅行業務取扱管理者試験 受験手数料 振込金受取書 <銀書貼付用> 手渡日 2020年6月17日 金額 ￥5,800 振込銀行 三井住友銀行 ひなぎく支店 口座番号 00000000 受取人 一般社団法人 全国旅行業協会 依頼人 フリガナ ゼンリョウタロウ 番号 全旅太郎 住所 東京都港区赤坂4-2-19 赤坂シャンティーストマンション301号室 氏名 TEL 上記の通り振込金として受け取りました。 取扱銀行印 (依頼人渡し)											
②郵便局窓口で払込 振替払込受付證明書(お客さま用) (依頼人の郵便局・ゆうきょく・業者ご依頼人) 依頼人 氏名 住所 東京都港区赤坂4-2-19 赤坂シャンティーストマンション301号室 氏名 日付印 国内旅行業務取扱管理者試験 【受験手数料貼付用】 本払込振替票の有効期限は 2020年7月6日までです。 (承認番号東京支店2178)											
③銀行ATMで振込 ATMで振込「利用(取引)明細」											

当協会ホームページより振込用紙をダウンロードした場合、受験手数料の振込先は、銀行口座のみとなります。(郵便局口座への払込はできません。)

9. 受験票の交付

- ① 受験願書及び受験手数料を完備した受験者に対して、受験願書に記入された住所宛に受験票を8月19日頃（予定）、普通郵便にて発送します（海外住所地への発送はいたしません。）。
- ② 8月24日（月）までに受験票が届かない場合は、その旨を8月25日（火）～28日（金）の間に氏名、フリガナ、生年月日及び住所をFAX（03-6277-8331）、または電話（03-6277-6805）にて当協会試験係までご連絡ください。連絡がない場合は、届いているものとみなします。
- ③ 試験を欠席する場合、手続または連絡は不要です（受験手数料の返還はいたしません。）。

10. 試験当日（9月6日）の注意事項

- ① **受験票を必ず持参してください。**受験票を所持していない場合は、受験できません。また、試験会場を間違えた場合、その会場では受験できません。
- ② 解答は、マークシート式になりますので、**必ずHBまたはBの鉛筆（シャープペンシルを含む）及びプラスチック消しゴム（よく消えるもの）**を持参してください。試験当日に忘れても貸出しません。
- ③ 試験会場への交通経路・道順等は、受験者本人で確認してください。**試験会場の学校や施設に直接問い合わせることを堅く禁止します。**
- ④ 試験教室には、各受験区分の集合時刻の30分前より入室可能です。また、試験開始前に受験上の注意事項を説明しますので、**各受験区分の試験開始時刻の15分前までに**、トイレ等を済ませ、受験票に記載された受験番号の座席に着席してください。なお、試験教室には受験者本人以外は入室できません。
- ⑤ 遅刻は試験開始後、試験教室到着の時点で30分以内に限り認めます（ただし、免除Cの遅刻は、10分以内とします。）。
- ⑥ 試験時間中、体調不良・トイレ等により、やむを得ず試験教室の一時退出を希望する場合は、手を挙げて監督員の指示に従ってください。
- ⑦ 受験に際し不正な行為があったときは、失格として退場を命じます。また、試験会場に入場後、監督員の注意及び指示に従わない者も同様の措置を講じます。
- ⑧ 電卓等の計算機器及び携帯電話・スマートフォン等の情報通信機器の使用は認めません。持参している場合は、必ず電源を切って鞄等に納め、床に置いてください。試験中、所持している場合は不正行為と見なします。また、情報通信機器を時計として使用することも認めません（ウェアラブル端末・スマートウォッチ等を含む。）。時計は、時計機能のみに限定されたものを持参してください。なお、音や振動機能を有する時計は、機能を停止させてください。
- ⑨ 各試験会場とも駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。また、マイカーまたは送迎等による周辺の商業施設や道路での違法な駐停車を禁じます。違法駐車をした者は、試験中であっても呼び出され、試験教室への再入室はできません。
- ⑩ 会場によっては、空調設備が中央制御のため、各試験教室の室温・風量を調整できないことがあります。試験中の寒さ・暑さ対策として、カーディガン等の羽織るものなどを用意してください。
- ⑪ 他の受験者に迷惑となるような音を発生させる服飾品（アクセサリー等）や靴（ミュール等）での来場はご遠慮ください。
- ⑫ 子供等を帯同しての来場及び受験はご遠慮ください。各会場とも託児施設はありません。
- ⑬ 著しい荒天（台風等）による試験実施の有無は、当協会ホームページ（トップページ）にて告知します（掲載がない場合は通常どおり実施します。）。
- ⑭ ゴミは、必ず各自でお持ち帰りください。また、試験会場内は全面禁煙です（一部会場においては指定場所でのみ喫煙可）。
- ⑮ 試験会場周辺で、業者が資格講座の案内や、解答速報・合否結果通知サービスと称して勧誘している場合がありますが、当協会とは一切関係ありません。
- ⑯ マスクの着用や手洗い、咳エチケットの励行など新型コロナウイルス感染防止対策に十分ご配慮ください。また、同ウイルスに罹患している方、同ウイルスに罹患している方と試験開催日2週間以内に濃厚接触があった方、同ウイルスの罹患が疑われる症状（発熱、呼吸器症状等）の見られる方は、受験を控えてください（その際の受験手数料の返金はいたしません。）。

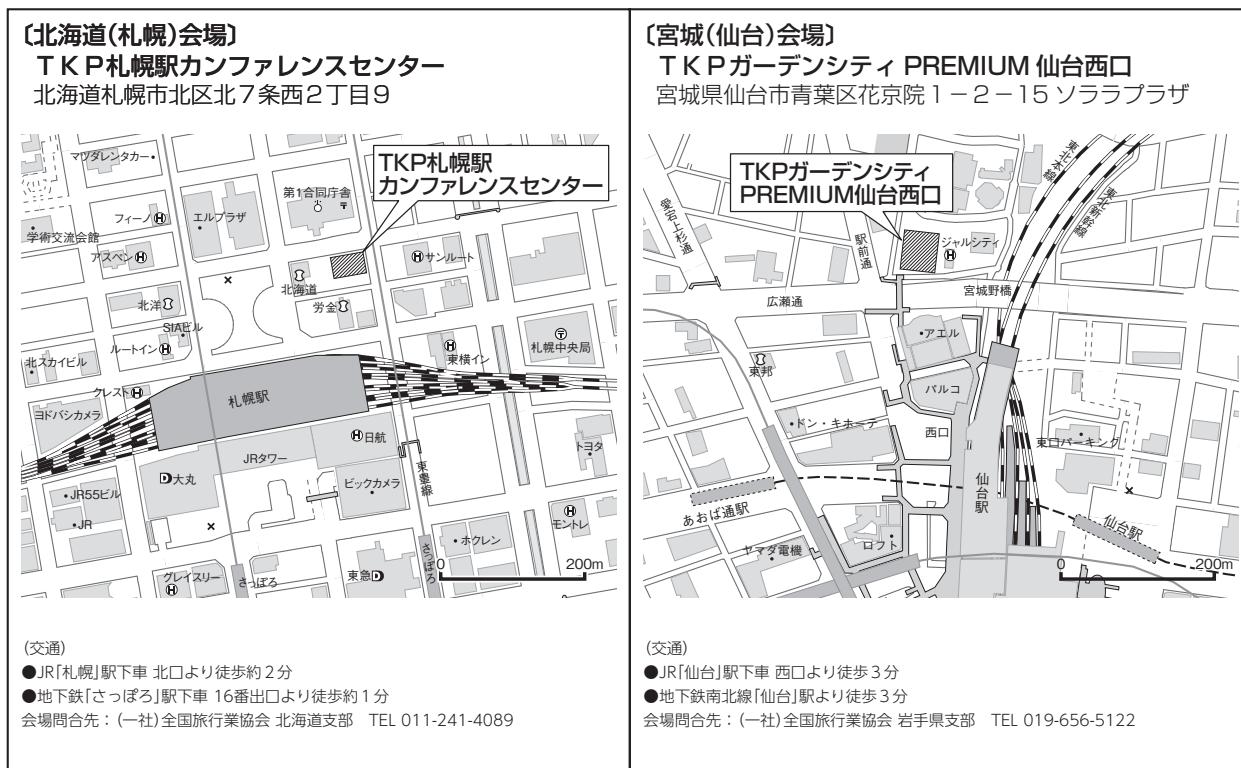
11. 試験結果発表、合格証等の送付

- ① **10月28日（水）** <予定>に受験者の住所地へ発送します。
当協会本部及び各都道府県支部にて合格者の受験番号を発表するとともに、当協会のホームページに掲載します。なお、**発表当日は、当協会ホームページへのアクセスが集中し、閲覧できないことがあります**ので、ご了承ください。この場合、時間をおいてから合格発表ページを閲覧くださるか、下記②の郵送物をお待ちいただくようお願いします。
- ② 合格者には「国内旅行業務取扱管理者試験合格証」を、不合格者には「通知書」を送付します。
11月10日（火）になっても届かない場合は、当協会試験係までご連絡ください。なお、受験者が受け取らず当協会に返送された場合において、再送付を希望する者は、送料を負担していただくことがあります。
- ③ 不合格者のうち、受験区分「全科目」「免除B」において「国内旅行実務科目」の合格点を得た者（科目合格者）は、次年度当試験の願書申請に基づき、同科目の免除を受けることができます。
- ④ 合否、採点結果、試験問題等に関する問合せには、一切応じられません。
- ⑤ 試験欠席者・棄権者には不合格通知書を送付しません。

12. 住所変更・婚姻等による氏名変更手続

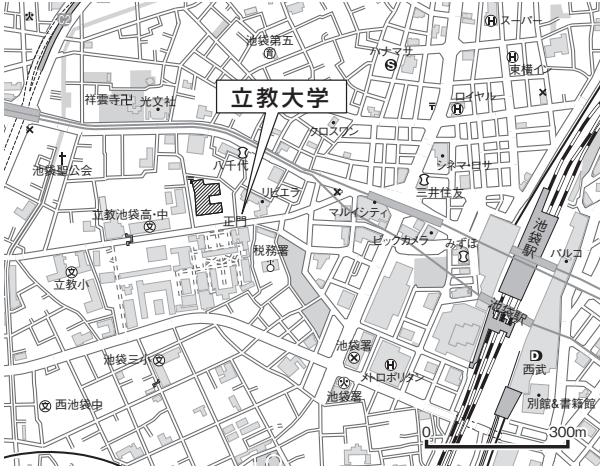
- ① 転居等により住所が変更になった場合は、郵便局に転居届を提出するとともに、氏名、フリガナ、生年月日、連絡先、試験地、受験番号（受験票交付前は不要）及び新住所（郵便番号を含む）を明記して、その都度文書にて届け出でください。
- ② 婚姻等により氏名が変更になった場合は、上記①の文書に証明できる書類（戸籍抄本等・鮮明であれば写し可）を添えて届け出でください。

13. 試験会場案内図



※試験会場の変更・追加（埼玉会場、東京会場、大阪会場）があります。

8月19日頃に発送予定の受験票を必ずご確認ください。

<p>〔東京(立教大)会場〕 立教大学(池袋キャンパス) 東京都豊島区西池袋3丁目 34-1</p>  <p>(交通) ●JR「池袋」駅下車 西口より徒歩約7分 会場問合先：(一社)全国旅行業協会 東京都支部 TEL 03-5210-2500</p>	

※試験会場の変更・追加（埼玉会場、東京会場、大阪会場）があります。

8月19日頃に発送予定の受験票を必ずご確認ください。

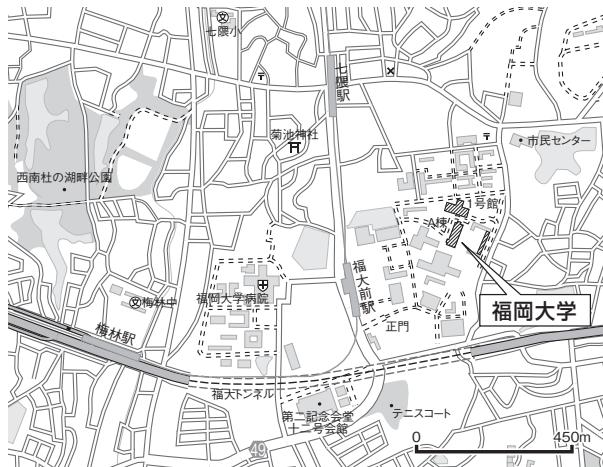
<p>〔愛知(名古屋)会場〕 名城大学(天白キャンパス) 愛知県名古屋市天白区塩釜口1丁目 501</p>  <p>(交通) ●地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車 1番出口より徒歩約8分 会場問合先：(一社)全国旅行業協会 愛知県支部 TEL 052-451-6851</p>	<p>〔大阪(吹田)会場〕 関西大学(千里山キャンパス) 大阪府吹田市山手町3丁目3-35</p>  <p>(交通) ●阪急千里線「関大前」駅下車 北口より徒歩約10分 会場問合先：(一社)全国旅行業協会 大阪府支部 TEL 06-6641-8008</p>

(広島(広島)会場)
県立広島大学(広島キャンパス)
 広島県広島市南区宇品東1丁目1-71



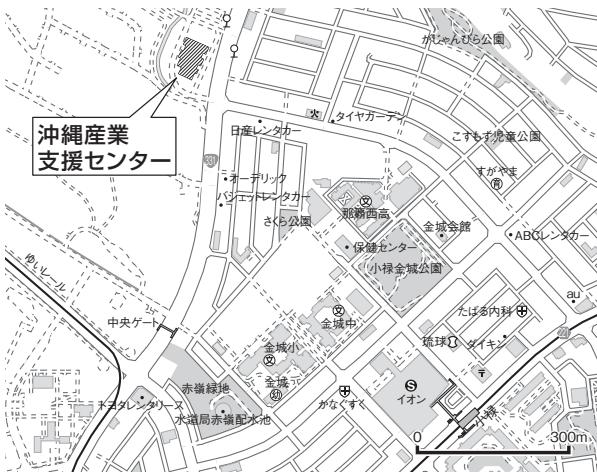
(交通)
 ●広島駅南口から広島電鉄(市内電車)5号線「県病院前」駅下車 徒歩約7分
 ●広島駅南口7番乗場から広島バス31号(翠町)線「県立広島大学前」下車 徒歩約1分
 会場問合先：(一社)全国旅行業協会 広島県支部 TEL 082-264-3189

(福岡(福岡)会場)
福岡大学
 福岡県福岡市城南区七隈8丁目 19-1



(交通)
 ●地下鉄七隈線「福大前」駅下車 1番出口より徒歩約5分
 会場問合先：(一社)全国旅行業協会 福岡県支部 TEL 092-452-1222

(沖縄(那覇)会場)
沖縄産業支援センター
 沖縄県那覇市小禄 1831 番地 1



(交通)
 ●いよいしり鉄道「小禄」駅下車 徒歩約15分
 ●琉球バス交通・沖縄バス 56番浦添線・89番糸満線・87番赤嶺てだこ線
 「金城」下車 徒歩約1分
 会場問合先：(一社)全国旅行業協会 沖縄県支部 TEL 098-868-7493

- (注) 1. 会場の変更や新たな追加会場が設定されたときは、当協会ホームページに掲載します（URLは下記参照）。また、8月19日頃に発送（予定）の受験票に記載して通知します。
 2. 試験地「東京都」の試験会場は、受験票に記載して通知します。
 3. 各会場とも駐車場はありません。鉄道・バス等の公共交通機関を利用して来場ください。
 4. 試験会場の学校や施設に直接電話することは堅くお断りします。

【試験に関する問合先】

一般社団法人 全国旅行業協会 (ANTA) 本部事務局
 試験係 TEL 03-6277-6805 (平日10時～12時及び13時～17時、試験当日10時～17時)
 * 試験問題解説、合否、採点結果、合格者受験番号等の照会には応じられません。
 * 当協会ホームページでは、過去年度の試験問題・解答・実施結果等を掲載しています。
 【URL】 <http://www.anta.or.jp/exam/>